

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の一員として、安心して暮らすことが出来るよう理念に基づいて職員と共有して実践に繋げている。職員会にて唱和し全員が意識づけるように努めている。			職員会で理念を唱和することにより、理解、共有し利用者様の出来る事を大切に自立支援に向けて実践に繋がられるように努めていく。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事へ積極的に参加し、地域の一員として交流するように努めている。(文化祭、コミセン高齢者サロンへの参加や野菜を頂いたり等)事業所が地域から孤立することなく、コミセンを始め、地域住民との交流に積極的に取り組むことが出来た。	こども園、小学校との交流、コミセン等が主催する地域行事への参加など地域との交流が積極的に図られている。 文化祭での作品展示やハロウィンへの参加、コミセン高齢者サロンでのご協力など地域と密接にかかわって頂いていると思う。		今年度もたくさんの地域の行事に参加させて頂いた。コミセンの行事を中心として、地域の方々と交流を継続していきたい。地域に一つの施設としてもっと理解をしていただき気軽に相談等もしてもらえるように努めていきたい。
	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ララでの取り組みや、利用者推移、ヒヤリハット、事故報告、身体拘束適正化委員会報告を行い、その都度意見をとり入れ実践に繋げている。報告内容もいつも同じにならない様に努め、参加者も近隣の企業様やご家族様にも参加して頂いている。	定期的な運営推進会議を通して、現状を丁寧に説明していただき、少なからずフィードバックして頂いている部分もある。 利用者の生活について報告され、意見交換がなされている。ヒヤリ、事故報告では起きた時間帯や場所についても記録され丁寧な報告がなされている。 事故、ヒヤリハット等の事案は毎月発生しているようだが、その都度職員に周知し再発防止に向けた意識の醸成をされている。		令和7年度は災害時の協定を結んだ企業様や利用者家族の方の参加もあり、いろいろな意見をお聴きする事ができた。職員については参加できる職員の確保が難しく管理者等しか参加できなかった。 来年度は他職員の参加、地域の方の参加も検討していきたい。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状報告や相談等を面談や電話を通じて助言を頂きながら日々取り組んでいる。今年度より自施設にて認定調査を行っており、助言や指導をして頂いている。	毎月出雲市から担当の方が出席され、現場の実情報告も含め、連携強化を図る様努められている。 市及び市社協の担当者の方が熱心に参画されているように思います。		継続して運営推進会議や日頃の連絡等を密に行いながら、サービス向上に努めていきたい。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束についての研修を行っており、2か月に1回の身体拘束適正化委員会にて現状把握を行い、センサーマット使用についても毎回検討しあっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修への参加を継続して行ない、その研修を再度施設内で周知できるように取り組んでいく。 センサーマットの使用についても、扱いによっては身体拘束に結び付くことを十分に理解し、検討し合っていく。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止の研修を受けるとともに施設内での研修も行い、職員全体で周知している。単に虐待防止という考えに留まらず、虐待の1歩手前の不適切ケアについても検討し合い自己チェックシートを用いて意識づけしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	不適切ケアについて、自己チェックシートを定期的に行い、職員に周知することで、自分のケアを振り返る機会を今後も継続して行なっていく。 また、お互いに周囲し合える関係づくりを意識していく。(ユニット会等で検討していく)
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	権利擁護についての研修には参加している。成年後見制度を利用されている方の利用も以前にはあった。今後も制度についての学びを深めていく必要がある。			日常生活自立支援事業や成年後見制度など学ぶ機会には積極的に参加していく。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	改定などがある場合には必ずご家族に文章にて報告するとともに、面会時には個別に説明し理解を図っている。			利用者様や家族様に分かりやすい説明が出来るように努めていく。また、ご家族の不安や疑問などが解消できるようにゆっくりと丁寧な対応に努めていく。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会時には管理者から声を掛け、日頃感じていらっしゃることを話して頂ける雰囲気作りを心掛けている。また、何気ない職員との会話にもご意見、ご要望と受け止められる事は記録に残し、周知徹底し対応に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	令和7年度は家族様からのご意見・ご要望は提出がなかった。再度職員会等で周知し、ご意見、ご要望と思われる内容については、周知しあえる取り組みを行っていきたい。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に数回面談を行い、運営に関する事や日頃感じていること等提案できるようにしている。また、面談時でなくても話しやすい雰囲気づくりを大切にしており、意見や提案が出しやすい様に努めている。			普段から、表情や勤務に対する姿勢を気にかけて話しやすい職場づくりに努めていきたい。また、面談時には座る位置についても配慮し話しやすい雰囲気作り等を工夫していく。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃の職員の表情や勤務に対する姿勢を見て気になる時は声を掛けるように努めているが、人員不足の為、ゆっくりと話を聴いたり、職場環境、条件の整備も難しくなっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の希望を聴きながら、個々のライフスタイルに合った働き方ができるように配慮していく。 各自が向上心を持って働ける様、職場環境、条件の整備に努めながら、労いの言葉も忘れないように配慮していく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修には誰でも参加できるように回覧し希望をとっている。今年度は次世代の為にリーダー研修を行い、3施設間の職員交流や他施設の視察、学ぶ場を法人で行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3施設間の職員交流や他施設への視察は8年度も継続して行っていきたい。その他、研修を受ける機会の確保や施設内での研修についても希望を取りながら行っていきたい。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修等を通して積極的に同業者と交流できるように努めている。また、地域の同業者と交流の場を持ち、情報交換を行ったり、今年度は初めてグループホームの全国大会へ参加し学ぶ機会をもった。			継続して同業者との交流の場を持ち、情報交換を行っていききたい。管理者だけでなく他職員も積極的にネットワーク作りにも努めてもらえるよう機会を作っていきたい。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員と一緒に日常的な仕事(掃除等)を行ったり、他利用者と洗濯たみや食事の下膳をしたり、ご本人の出来る状況により暮らしを共にして関係を築いている。			自立支援についてもっと職員が理解を深め、利用者様のできる事、希望、意向などを常に意識しながら関係づくりに努めていきたい。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活歴の把握に努め、ご家族から馴染みのある物を持参して頂き、居室に飾ったりしている。また、ご本人の希望にて個々にあった外出支援も可能な限り行っていくよう努めている(ご自宅近辺や馴染みの場所へのドライブ等)	馴染みの場所へ行く支援を積極的に取り組まれている。 個々の要望に沿った対応がなされていると思います。 会の節々に「生活歴」というキーワードを耳にします。入居者の方が過ごしやすい環境を築く上で重要なポイントにしていってほしいと感じました。		生活歴を大切に考え、生活歴シートを活用するようにした。家族様からの聞き取りの他、利用者様からお聴きした情報などを書き込み、共有し、本人が大切にしてきた場所、人との関係が途切れないように努めていきたい。

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常会話の中で、ご本人の希望や意向をお聴きし、把握に努めている。困難な場合は、会話の中のつぶやきなども記録に残す様に努めたり、ご家族からご意見をお聴きしている。			利用者様本人から直接聞き取ることが出来ない場合でも、何気ない日頃のつぶやき等も大切に、共有したり、家族様からも継続して意見をお聴きしていく。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状況に応じてご家族へ報告し、要望などをお聴きしながらケアプランの作成に努めている。	本人、家族などの意向を踏まえながらケアプランを立てられている。 本人や家族のニーズに沿った対応がなされていると思います。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今回ご家族のアンケートの結果で介護計画について説明は受けたが話し合っていない。という項目に〇がついた。理由は管理者が夜勤に入っており日中不在になる事が原因としてあげられる為、改善に向け各ユニットのリーダーと話し合いを行い、家族様、ご本人と話し合いながら計画が立てられるように改善していく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別記録にはその時の状況やそれに対してのケアの実践、結果や工夫なども記録し情報共有に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の様子や実践、気づき等その日不在だった職員にも正確に伝わるように工夫し常に検討合っていく。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取りの利用者の家族の希望により、ご自宅までの一時帰宅と馴染みの場所への立ち寄りを行った。待機者に対して入院中の空き部屋をショートステイに活用する等を行った。	<p>空き部屋を待機者のショートステイに活用することは、待機者やその家族にとっても大変助かるいい取り組みである。</p> <p>本人や家族のニーズに沿った対応がなされていると思います。</p>		今後も空き部屋を待機者の方に向けてショートステイ利用に声掛けをしたり、他事業所と連携をとり、柔軟に対応できるように努めていきたい。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の情報誌などから、利用者の方でも楽しむことが出来るような情報を把握し、提案して活動に繋がられるよう取り組んでいる。	<p>地域の様々なイベントや情報などから積極的にそれを活用され“お出かけ”等に繋げていってほしいと思います。</p> <p>利用者が地域との関りが持てるよう、色々と工夫され取り組まれている。</p>		今後も感染対策を行いながら可能な地域資源の活用に努め出来ることを検討していきたい。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望にて受信先等を決めて頂いている。場合によっては受診先に職員が同行させて頂き報告したり、必要があれば、カンファレンスを依頼している。			継続して本人、家族様の希望をおききしながら決めていく。かかりつけ医との連携を大切に適切な医療が受けられる様に努めていく。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者が入院した際にはすぐに情報提供書(サマリー)にて連携をとっている。入院後も連絡を取り合い、早期に退院し、受け入れが出来るように努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	退院後、元の生活に混乱なく戻れるように医療との連携を図り、カンファレンスの開催、参加にて関係づくりに努めていく。また、退院後の生活についても相談しながら安心した生活の継続ができるように努めていきたい。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化する前の段階でご家族と話す機会を設けるように努めている。事業所で出来る事を話し合ったり、看取り研修を行い、終末ケアになった際に備えている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のお便りで日々の変化については報告しているが看取りについての話し合いや説明については今後も丁寧に行ってほしい。事業所でできる事を的確に伝えながら、今後の選択肢をきちんと提示できるように学ぶ機会も設けていきたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は初めて同法人の職員(応急手当普及員)の指導にて救急法を行った。また、主治医や看護師から定期的に急変時の対応を学ぶ機会を設けている。			救急法の継続と緊急時の時に備えた研修の参加などを積極的に取り入れ実践力を身に付けていきたい。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	避難訓練の他に、利用者と災害時の避難方法等を話す機会を設けている。近隣の企業と災害時の協定を交わしており、協力体制を築いている。	<p>避難訓練も丁寧に取組まれています。BCPについて皆が分かるようにしてあると良いと思います。</p> <p>日中の時間帯であれば、職員の数も多いので対応ができると思うが、夜間は手薄になるので心配される。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近隣の企業様と災害時の協定を結んだが、それで安心をせずに、合同の訓練なども行ってほしい。いざという時にパニックにならず、職員、利用者様を守る行動をとれるように全員で考えていく。

					職員の方も真剣に取り組んでおられマニュアルに沿った対応をしておられた。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの人格の尊重、プライバシーについて定期的な研修を行っている。また、自己チェックを用いて適切な言葉かけや対応を意識づけている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に研修へ参加したり、自己チェックを行うことで都度周知していく。また、そのような言葉かけを耳にした場合はお互いに注意し合える関係づくりに努めていきたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりに合った生活のペースを意識している。活動に参加したい方、休養をとりたい方等、体調や希望に沿った支援を行っている。			一人ひとりの日常生活における希望や意向は個別の関わりの中で把握し、情報共有していくように努めていきたい。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	無理のない範囲で下ごしらえや味付けをしていただいたり、玉子焼きが得意な方もいらっしゃる。片付けを日課としておられる方や毎日ではなくても時々下膳をされる方もおられる。職員から感謝の気持ちをお伝えし、ご本人の達成感、次への意欲を持てるよう配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事が楽しみになるようにアイデアを出したり、季節感のある食事を提供したり、利用者様の出来る事、やりたい気持ちを理解し自立支援に向けて取り組んでいきたい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養バランスについては主治医から血液検査のデータを基に把握している。他に栄養士から助言を頂き、調理師と職員がともに利用者に向けた季節感のあるメニューを考えている。			看護師、かかりつけ医の助言をもらいながら、健康状態、体重をもとに栄養バランスや水分摂取量等その都度検討していく。また、摂取方法などは個別に検討していく。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの口腔状態を把握し、ケアの道具も個々に合った物を選び、ケアを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別に合ったケアについて毎月のユニット会等で検討し合い、気づきをもとに検討していく。また、積極的に研修に参加し学びを実践に生かしていきたい。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	適宜、オムツやパットの使用量が削減できるように話し合いの場を設けている。また、なるべくトイレでの排泄が出来るようにタイミングをみてお誘いしたり、便秘の予防や下剤の調整等個々に応じた取り組みを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりに合った排泄パターンの把握に努め、おむつ使用量の削減に繋げたり、清潔に気持ちよく過ごして頂けるよう検討していく。おむつ、パットの当て方研修も行っていきたい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特にタイミングや入浴の時間等を希望される方はおられないが、入浴の気分ではない時には違う時間で再度お誘いしている。また今年度初めて、デイサービスの特殊浴槽を借りに行き、今までシャワーしかできなかった方に浴槽に浸かっていただく事ができ、喜ばれた。			一人ひとりの健康状態やその日の気分に合わせてご本人に選択して頂く場面を作り楽しみな時間になるように努めていきたい。季節の良い時にはデイでのシャワー浴も継続していきたい。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりの習慣や体調、状況に応じて休養して頂いている。また夜間眠れない方にはテレビを一緒に見たり、傾聴し安心して頂ける様に努めている。			一人ひとりの生活習慣や希望に合わせて休息、就寝時間を決めている。夜間なかなか寝付けない方への対応については個別に検討しあい、安心して頂けるように努めていく。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在服用している薬の一覧をファイルしており、いつでも確認できる。服薬に対しての症状の変化については記録に残し共有するように努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服用している薬の一覧はいつでも確認ができるが、変更があったりするため、定期的に薬の内容について勉強会が必要ではないかと感じている。薬の重要性を理解する為にも行っていきたい。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の方が興味を持たれそうな話題の提供や日々の会話の中で興味がありそうな事を把握し、行事や外出に結び付けられるように努めている。	日々の何気ない会話の中で利用者の興味等を把握するよう努力されている。 季節に合わせた菓子作りや行事等により、利用者の気分転換や楽しみ事の支援になっていると思う。 ララの会報を読ませて頂いた限り、様々な場所への外出、季節ごとの行事等工夫を凝らした内容で実施しておられ感心している。		生活歴シートを活用し利用者様の嗜好や興味のあること等を共有し日常に取り入れていく。 また、会話の中で知り得た事を共有し活動や気分転換に取り入れる努力を継続していく。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外を見てフラッと出掛けたくなられる方もいらっしゃる。希望に沿える時間帯には一緒に事業所周辺を散歩して頂いている。ニュースや新	施設の周辺だけでも外出されると気分がまた軽やかになれると思います。非常に良いことだと思います。積極的に行って頂ければと思います。 利用者の希望に寄り添い、外出等されている。		毎日の会話の中で出かけた所、興味のある場所をお聴きし企画していく。車酔いがある方には散歩で行ける外出の様子をみながら企画していく。

		人々と協力しながら出かけられるように支援している		聞を見て利用者の方と一緒に外出先を決めている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金を所持されている方はいらっしゃるが、買い物等の希望はなく持っていることで安心されている様子。家族との外出時にも買い物などの希望はない。			買い物をしたいという希望は今までもほとんどない。希望されていない為必要と感じない。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1名の方は携帯電話を持っておられ、自由に家族と話されている。テレビ電話の希望もある。また、ご家族からのプレゼントのお礼のメッセージを送ったり、手作りのプレゼントを送ったりした。			携帯電話をお持ちの方については充電の仕方や迷われた時の支援を継続していく。手紙のやり取り等も大切にしていきたい。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホールにはソファーや和室がある。ソファーからは外の田園風景を見ることができ、バルコニーから庭へ出ることもできるようにしている。音、光、温度には常に配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全を一番に考え毎月の館内点検は継続していく。季節感も大切に、共有の場で落ち着ける場所づくりに努めていく。
<b>IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日によってはもう帰らないといけな。と落ち着かない時もあるが、職員がゆっくりと傾聴したり、隣ユニットへ行き、気分転換をすることで落ち着かれ安心されている。			ご本人の思いをゆっくりと傾聴し寄り添っていく。思いが言い表せない方についても表情、発言、行動から感じ取るように努めていく。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる限りご本人、家族から聞き取りにて生活歴や暮らしの習慣などを把握しケア、支援に繋げられる様に努めている。			生活歴シートを活用し、小さなことでも記入していく。それが安心した暮らしの手立てになることを理解し、積極的な情報収集を行っていく。

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回のユニット会の中で各個人についてそれぞれに検討を行い、その方に合った計画を立て、実行、評価を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人記録に日々の状態や体調などを記録し情報の共有に努めていく。記録についてタブレットを導入したが、記録のポイントについてばらつきがみられるため、研修などを行い理解を深めたい。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日の流れが全員同じではなくその方に応じた時間配分を行い、支援している。これまでの習慣を出来るだけ継続して頂くように努めている。			穏やかに健康な生活が送れるように一人ひとりに合ったペースを意識しユニット会等で検討し、適宜変更していく。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの物はなるべく家族に持って来て頂くように話しており、アルバムや今まで使用してこられた家具などを持って来て頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様が、安心して自室で落ち着いて過ごしたり、家族と切り離さず過ごせるように会話を通して部屋のレイアウトを考えたり、写真を貼る等自分の部屋らしくなるように努めていく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なかなか自分から～へ行きたいと言われる事は少ないが、日常の会話の中で職員が引き出し、外出や行事への参加に繋げている。ドライブ、文化祭、こども園運動会等	日頃の会話から、利用者が行きたい所に出かけられるよう企画され、外出されているようだ。寺社など、本人の馴染みの場所への外出等生活の継続への支援がなされていると思います。様々な催しに積極的に参加されている。入居者の関心や興味を敏感にくみ取っておられるように感じる。		密な会話を通して、興味を持っておられる事やなじみの場所などをお聴きし外出に繋がられるように努めていく。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活動作や活動を通して少し支援すればできる事を把握したり、出来た時の達成感を感じながら役割や楽しみに生かせるように努め、ユニット会等で職員同士共有、検討をしている。			まずは本人が出来る事をきちんと正しく理解し、自立支援に向けて力を発揮して頂ける環境づくりに努めていく。理解したうえで役割等に繋がられるように努めていきたい。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	午前、午後の活動のメニューはなるべく皆さんのお好きな事や得意な事を取り入れるようにしており、表情良く参加されている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりをきちんと把握、理解し活躍できる場を常に意識して作るように努めていく。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの方の訪問で挨拶を交わされたり、近隣の方の協力で、一緒に畑の作業等をされている。	コミセンの方にも機会を作ってお越しいただければと思います。地域の方と一緒に畑作業をされたり、出東文化祭等に参加されている。		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>家に帰りたい気持ちになられる方もいらっしゃるが、個別の関わりをもつことで徐々に安心して頂ける対応に努めている。安心して楽しい生活が送れるように今後も努め、よりよい日々を送って頂けるよう努めていく。</p>	<p>職員全員が利用者ひとり一人に向き合い、施設での日々の生活が安心して楽しく、そして心豊かに暮らせるよう心掛けられている。ただ利用者への心配りが職員の負担になるのではと心配な面もある。外部から時々お邪魔するだけで見えない部分が大半ですが、入居者の方々には職員の努力により、総じて快適な住環境ではないかと思えます。常に利用者の安全と安心、またできるだけ楽しく暮らせるように取り組まれているのが良く分かります。言うは易いですが、実行となると難しい所もあります。今後も地区の為に宜しく願い致します。</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>利用者様への心配りを行うことで、お礼を言ってくださったり、良い表情を見せて下さることが介護の仕事のやりがいに繋がっていると思います。職員のモチベーション向上にもつながる為、今後もご家族様と連携をしながら利用者様が安心してより良い日々が過ごせるように努めていきたい。</p>
----	----	---	--	---	---	--	---